

目標達成計画

作成日: 平成 23年 12月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は「概ね2ヶ月に1回」という行政サイドの方向性が打ち出されているが、当ホームでは3ヶ月に1度の開催となっている。委員の日程調整もあり委員会での議論でも、3ヶ月が限界との意見が多数を占める。また、一般職員の参加も、人員配置的に困難な状況にある。	開催頻度を2ヶ月に1度とする。職員の参加については毎回の参加をめざす。	次回平成23年12月27日の会議から、概ね2ヶ月に1度の開催を目指す。	2ヶ月
2	6	施設前が交通量の多い市道に面しているため、各ユニットの出入口と、ホーム玄関に鍵を掛けてある。	各ユニットの出入口の施錠について、緊急やむを得ない場合を除き、最大限の解錠状態を確保する。	スタッフルームに職員がいて、見守りが確保される場合は施錠しない。	1ヶ月
3	2	地域交流については、イベント開催等で学区の皆さんとの交流に努めているが、近隣住民が日常的にハウスを訪問することでの交流や、ハウスの持つ介護に関する専門性・知識・機能を公開することでの交流は、さほど進展していない。	認知症学習会や相談会を定期的を開催するなどの交流を進展させる。	地域住民アンケート等を通じて、地域におけるハウスの認知度を把握する。同時に、地域のニーズを探る。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。